

# 第56回運営推進会議



グループホームつながり

マニッブ

喜道 えのり

# 登録数18名

## 男性 6名

## 女性 12名

令和 4年	11月	
	前回推進会議時	現在状況
要支援 2	0	0
要介護 1	5	4
要介護 2	4	5
要介護 3	2	2
要介護 4	5	6
要介護 5	1	1
申請中	0	0
合計	17	18

## 平均介護度 2.7

# 日々の活動報告

2月・3月

バイタル測定

散歩

病院往診・受診

創作活動

洗濯物干し

訪問歯科

入浴

洗濯物たたみ

訪問リハビリ

ラジオ体操

調理補助

訪問理容

口腔体操

食器拭き

節分

カラオケ

居室・フロア清掃

ひな祭り

避難訓練

# 2月の職員研修

## スピーチロックについて

つながり身体拘束委員会

# 身体拘束緊急やむを得ない場合について (介護保険指定基準上認められている)

- ▶ 切迫性：利用者本人または他の利用者等の生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高いこと。
- ▶ 非代替性：身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する介護方法がないこと。
- ▶ 一時性：身体拘束その他の行動制限が一時的なものであること。



この3つの要件を満たし、かつ、それらの要件等の手続きが極めて慎重に実施されているケースに限られます。

# 3つのロック（介護の現場で発生している身体拘束）

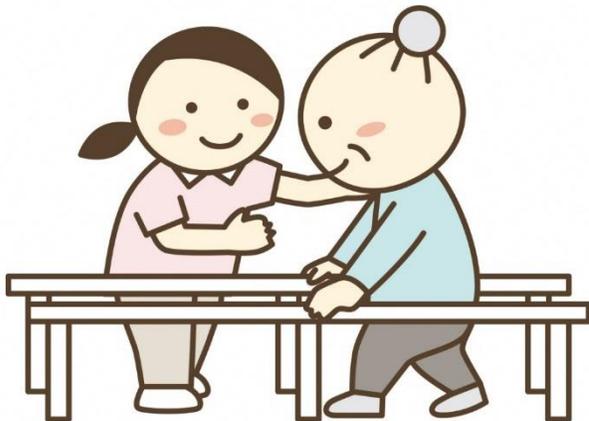
- ・ **フィジカルロック**：身体を物理的に拘束して動けない様に制限すること。  
（身体拘束）
- ・ **ドラッグロック**：薬物の過剰投与や不適切な投与で、行動を抑制すること。  
（薬物拘束）
- ・ **スピーチロック**：言葉によって身体的、または精神的な行動を抑制すること。  
（言葉の拘束）



# スピーチロックについて

## ▶ <原因>

- ・ 人手不足で余裕がない。
- ・ ケアの対応が重なってしまう。
- ・ 転倒リスクの高い利用者様が動かされる。



# スピーチロックで相手に与える影響

- ・ **行動意欲やADLの低下**

**利用者様の行動意欲やADLを低下させない声掛けを意識する。**

- ・ **認知症を患う高齢者の症状の悪化**

**ストレスを感じさせない様な声掛けが大切。**

- ・ **介護職員とのコミュニケーションにおける問題**

**利用者様を一人の人間として尊重する気持ちで、ケアを行う事が大切**

# 私達介護職員の出来る事

- ・「この声掛けをしたら、どんな気持ちになるだろう」と常に利用者様の立場になって考える。
- ・ 声掛けの言い換え表現を意識する。
- ・ 「後何分」など具体的時間を伝えると安心してもらえる。
- ・ 笑顔を意識する。
- ・ 目的の理由を聞いてから対応する。
- ・ 否定的ではなく、依頼形で伝える。
- ・ 威圧的態度では口調が強くなってしまう。

# 言い換え例

ちょっと待ってて！	~しているので後〇分待っててもらえますか？
座ってて！	~すると危ないので座って頂けますか？
ダメです！やめて下さい！	どうされましたか？
動かないで下さい！	一緒に行くので、後〇分待っててもらえますか？
何でそんな事するの？	危ないので、今度からは一緒に〇〇しましょう。

# 認知症にスピーチロックは危険

- ① 職員に恐怖感をおぼえる。
- ② 被害妄想夜間せん妄が起こる。
- ③ 認知症の症状が悪化する。

## <言い換えのポイント>

否定から⇒お願いする形にする。

時間や目的を具体的に伝える。



# 気づき・アクシデント

2月・3月

## ・ アクシデント7件

内容:K・T 様 2月13日(月) PM 7:58

居室内でのアクシデント

ベッドから立ち上がった際にバランスを崩し転倒したと思われる。

職員は音に気づいて訪室。 BP:134/76 P:54 KT:35.7℃

翌日NTT東日本伊豆病院受診するも異常なし ☞ 函南町役場福祉課へ届け出

## ・ 気づき 21件

内容: K・T 様 3月13日(月) PM 12:52

フロアー内移動時、後方へふらつかれ、職員駆け寄るがご自身で踏みとどまる(ヒヤリハット)

内容: K・T 様 3月15日(水) PM 14:00

入浴前、脱衣室の椅子に座ろうとされた際、椅子の脚に躓きふらつきあり。

職員が直ちに支えたため事故には至らず。(ヒヤリハット)



グループホームつながり  
☎ 055-970-2938

新型コロナウイルス感染拡大防止の為 会議は休止しております。